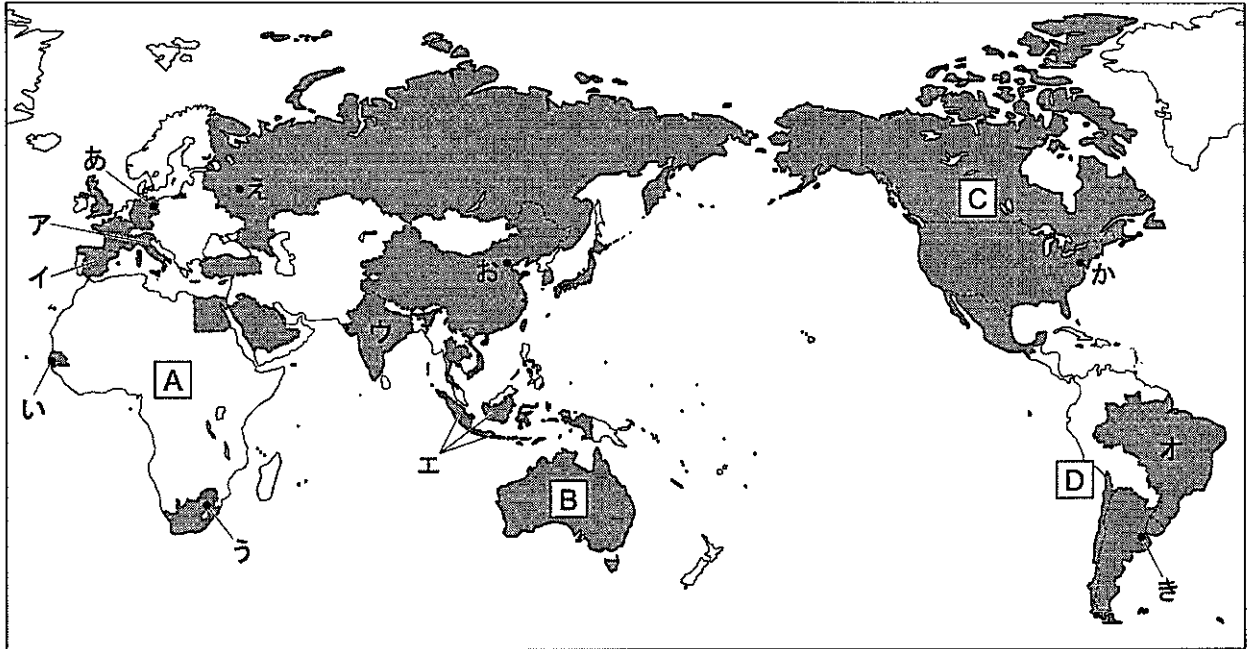


7

- 1 下の □ 内は、里子さんたちが、略地図をみて、G20 大阪サミットについて会話した内容の一部である。会話文を読み、各問に答えよ。

略地図



略地図の ■ で示された国は、G20 大阪サミット参加国を示し、A~D は大陸を示す。

会話文



和子

略地図をみると、サミットには ① 世界各地 から参加していることがわかるね。



太一

そうだね。参加者の中には、自国の ② 気候 と日本の気候の違いを感じた人もいただろうね。



里子

ところで、大阪サミットでは何が行われたのかな。



和子

資源や ③ エネルギー の諸課題を、各国でどのように解決していくかについて話し合われたそうよ。



太一

他にも、④ 貿易 の在り方や貧困問題、それに発展途上国への支援などについてもね。

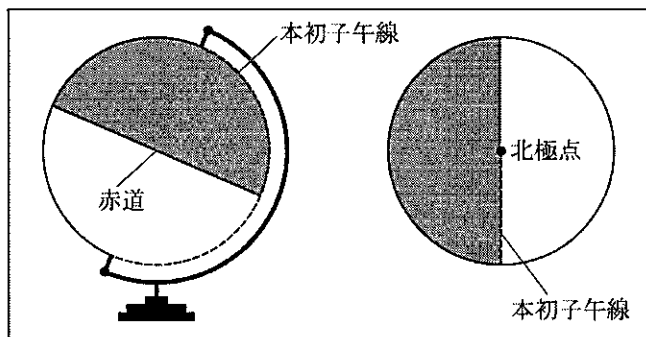


里子

どれも大切な内容ね。それらの視点から世界の様々な地域の様子を調べてみようよ。

問1 図は、地球儀を模式的に描いたものである。下線部①について、略地図あ～きの都市のうち、図の ■ で示された範囲に位置する都市を全て選び、記号で答えよ。

図



問2 下線部②について、資料Ⅰのw～zは、略地図のA～Dのいずれかの大陸を示している。xにあてはまる大陸を、一つ選び、記号で答えよ。

資料Ⅰ 大陸別の気候区の割合 (%)

大陸 気候	w	x	y	z
熱帯	38	5	63	17
乾燥帯	47	14	14	57
温帯	15	14	21	26
亜寒帯	0	43	0	0
寒帯	0	24	2	0

(2019年版「データブック オブ・ザ・ワールド」から作成)

問3 下のノートは、里子さんたちが、下線部③、④について、略地図中のア～オの国を通して調べた州の様子についてまとめたものである。ノートをみて、各問に答えよ。

ノート

～エネルギーの視点からみたヨーロッパ州とアジア州について～

資料Ⅱ ア～エの国の発電の割合と電力消費量

【考えたこと】

資料Ⅱに示す、アジア州の国々は、経済成長をめざす中でも、[㊦]ことで、地球環境問題への対処や持続可能な社会の実現が一層可能になる。

(2018/19年版「世界国勢図会」等から作成)

～貿易の視点からみた南アメリカ州について～

資料Ⅲ オの国の輸出品目の輸出総額に占める割合の上位3品目の変化

年	1995年	2015年
第1位	機械類 (12.0%)	大豆 (11.0%)
第2位	鉄鋼 (9.3%)	機械類 (8.0%)
第3位	自動車 (5.6%)	肉類 (7.5%)

資料Ⅳ 大豆輸入量の推移 (百万t)

資料Ⅴ オの国の森林の変化を示す衛星写真

1990年代	2000年代
諸事情により、省略します。	諸事情により、省略します。

資料Ⅵ オの国の耕地面積の変化

年	耕地面積(十万 ha)
1995年	655
2015年	866

【考えたこと】

資料Ⅲのように、オの国の輸出品目に変化した理由の一つとして考えられるのは、[㊧]ことである。

(2017/18年版「世界国勢図会」等から作成)

(農林水産省ホームページから作成)

資料Ⅴ オの国の森林の変化を示す衛星写真

1990年代	2000年代
諸事情により、省略します。	諸事情により、省略します。

色の濃い部分が木が伐採されたところ

(JAXAホームページから作成)

資料Ⅵ オの国の耕地面積の変化

年	耕地面積(十万 ha)
1995年	655
2015年	866

【考えたこと】

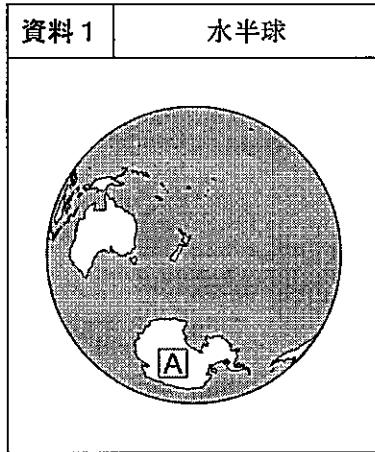
資料Ⅲのように、オの国の輸出品目に変化した理由の一つとして考えられるのは、[㊧]ことである。

(2018/19年版「世界国勢図会」等から作成)

- (1) 資料Ⅱから読み取れることをもとに、[㊦]にあてはまる内容を、「再生可能エネルギー」の語句を使って書け。
- (2) [㊧]にあてはまる内容を、資料Ⅳ～Ⅵを関連づけて、「輸入」と「生産」の語句を使って書け。

2 佳美さんのクラスでは、地理的分野の学習で、班ごとにテーマを決めて調査活動を行いました。

問1 佳美さんの班は、オリンピックのサーフィン競技予選となる国際大会が宮崎県で行われたことから、「サーフィンと世界の海」というテーマで調査し、発表しました。後の(1)～(5)の間に答えなさい。

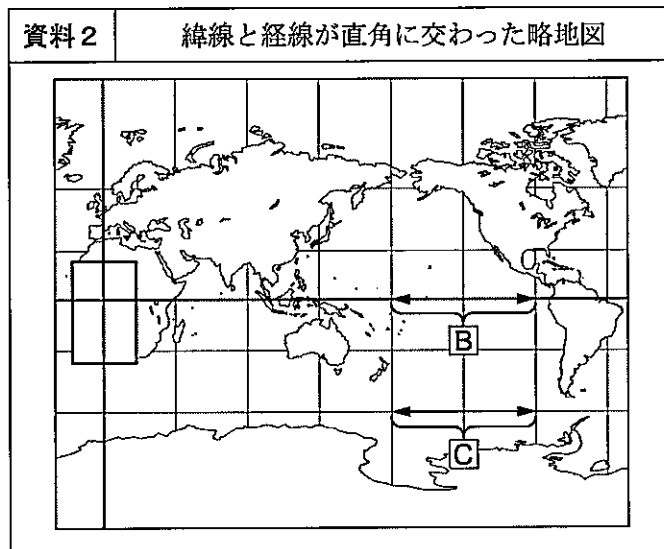


発表1
<p>佳美：地球の海洋と陸地の面積の割合は、海洋がおおよそ ① 割、陸地がおおよそ ② 割です。世界には海に面した国が数多くあり、サーフィンは代表的なマリンスポーツの一つとして、オリンピックの新たな正式種目に採用されたのだと思います。</p> <p>友也：次に、海洋が最も大きく広がっている角度から地球を見た水半球を紹介します。この資料1の A は、 ③ 大陸です。</p>

(1) 発表1の ① ～ ③ に入る数字と語の組み合わせとして最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア ①-9 ②-1 ③-南極
- イ ①-9 ②-1 ③-オーストラリア
- ウ ①-7 ②-3 ③-南極
- エ ①-7 ②-3 ③-オーストラリア

(2) 佳美さんの班が、資料2をもとに、海洋の大きさについて考えた発表2の ④ , ⑤ に入る記号と語の組み合わせとして最も適切なものを、下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。



発表2 (一部)
<p>資料2の両矢印で示した赤道上の B と、その南の緯線上の C は、地図上では同じ長さです。しかし、実際の距離は ④ の方が長いことに気がきました。</p> <p>このように、資料2のような地図では、 ⑤ になるほど、緯線上の直線距離が実際より長く、面積も大きく表されることが分かりました。</p>

- ア ④-B ⑤-高緯度
- イ ④-B ⑤-低緯度
- ウ ④-C ⑤-高緯度
- エ ④-C ⑤-低緯度

(3) 資料2の「アフリカ州」について、えがかれていない枠内の略地図を、「赤道」と「本初子午線」の交点の位置に注意して、解答欄にえがきなさい。

- (4) 佳美さんの班は、資料3から、近年上位2か国に入賞した国々について調べ、その中の4つの国についてメモを作成しました。次のメモの中で、オセアニア州に属する国をA～Dから1つ選び、記号で答えなさい。

資料3		サーフィン国際大会の 団体総合順位(上位2か国)		
順位	2017年	2018年	2019年	
1位	フランス	日本	ブラジル	
2位	ポルトガル	オーストラリア	アメリカ	

(「大会公式ホームページ」他より作成)

Aのメモ

主に西岸海洋性気候であり、南部には地中海性気候もみられる。国境をこえた通勤や買い物が盛んである。

Bのメモ

多様な気候が分布する多民族国家。企業的農業が主流で、工業ではサンベルトにて情報技術(I T)産業が発達している。

Cのメモ

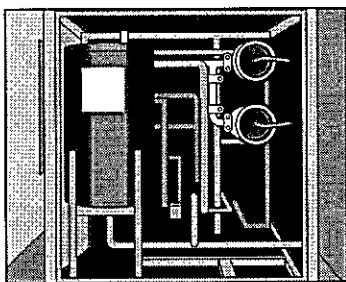
主に熱帯気候であり、広大な熱帯雨林が分布する。先住民と移民の混血が進み、独自の文化がみられる。

Dのメモ

鉱産資源が豊富で、かつては生産した鉱産物や農産物はイギリスへ輸出していたが、近年はアジア諸国との関係が強い。

- (5) 友也さんは、サーフィンが太平洋の島々で始められたことを知り、南半球にある太平洋の島国「ツバル」について調べていく中で、資料4、5を見つけ、下のようにまとめました。資料4、5を関連づけて、に入る適切な内容を書きなさい。

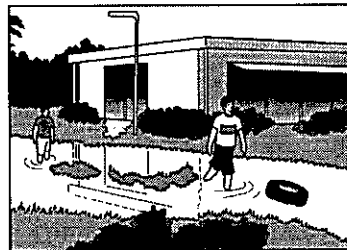
資料4 ツバルへの国際支援



日本政府がツバルより要請され支援した、海水から真水をつくる装置。

(「外務省資料」他より作成)

資料5 ツバルの海面上昇による被害

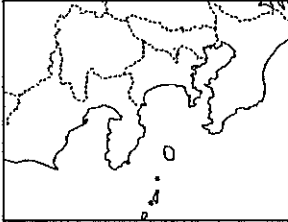
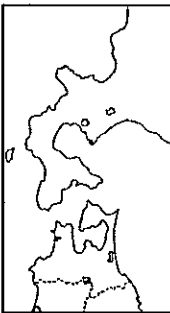
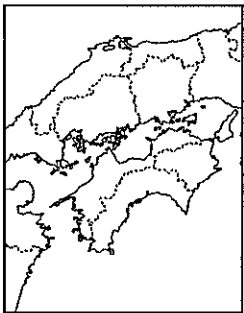


さんご礁^{しょう}の島々からなる島国ツバルは、生活用水を地下水に頼ってきた。しかし、近年、満潮のときに地下から海水がふき出たり、高潮や高波による海水の流入で冠水したりする。

友也さんのまとめ(一部)

ツバルで資料4の装置が必要なのは、資料5から、海面上昇による海水の流入などのため、ことが難しいからだと考えられる。

問2 拓郎^{たくろう}さんの班は、近年「道の駅」の機能が多様化していることに興味をもち、全国各地の「道の駅」を調べ、資料1を作成しました。後の(1)～(4)の問いに答えなさい。

資料1	全国各地の「道の駅」(一部)		
道の駅の機能	地図ア	地図イ	地図ウ
諸事情により、省略します。			
<p style="text-align: center;">道の駅A (北海道 洞爺湖町) 火山地形のカルデラに水がたまってできた湖の近くに設置されている。</p> <p style="text-align: center;">道の駅C (香川県 小豆島町) オリーブなどの特産品をそろえ、収益を地域の健康増進に還元している。</p>	<p style="text-align: center;">道の駅B (山梨県 富士川町) 主な道路や防災ステーションと隣接し、災害発生時の情報収集拠点にもなっている。</p> <p style="text-align: center;">道の駅D (宮崎県 延岡市) 地産地消の促進および小さな拠点の形成をめざした重点「道の駅」に選定された。</p>		

(「国土交通省資料」他より作成)

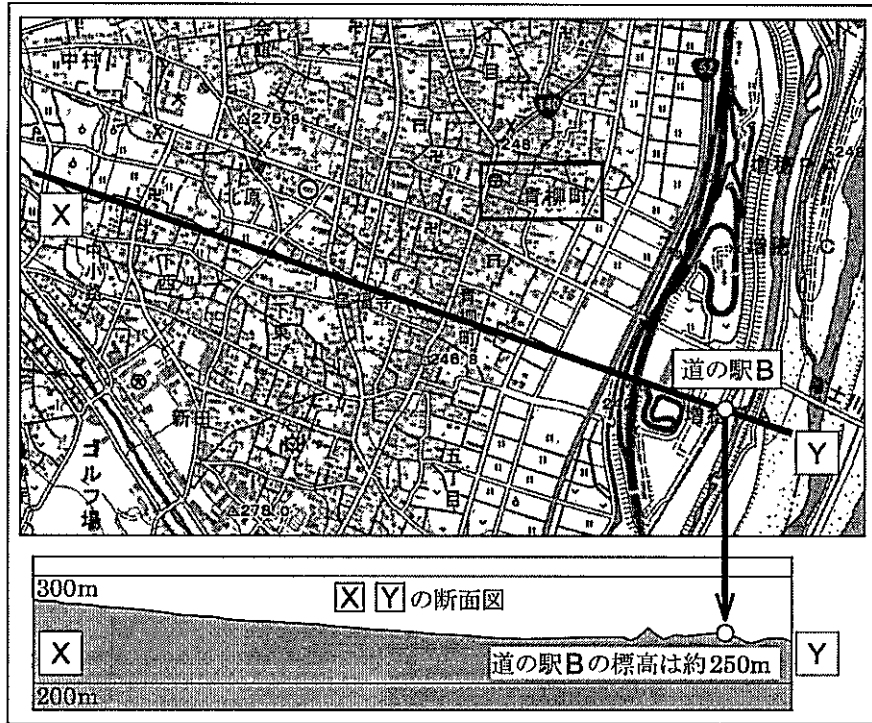
(1) 次の ① , ② に当てはまる地図を、資料1の地図ア～ウからそれぞれ1つ選び、記号で答えなさい。

道の駅Aがあるのは、地図 ① である。また、日本を7地方区分で区分した場合、最も多くの地方がふくまれるのは、地図 ② である。

(2) 拓郎さんは、資料1の道の駅Bについて調べ、資料2を作成しました。資料2から読み取れることを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 地図の北にある寺院や神社の数は、神社の方が多い。
- イ 地図の南にある発電所の北東の方には、高等学校がある。
- ウ 河川はん濫の災害時に、青柳町の郵便局から避難する場合、道の駅Bが最も安全である。
- エ 果樹園が多くみられるのは、道の駅Bより標高の高い場所である。

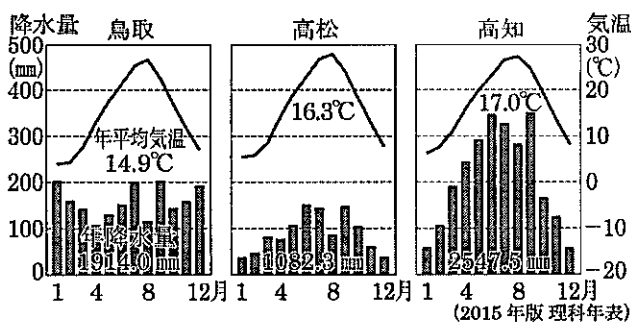
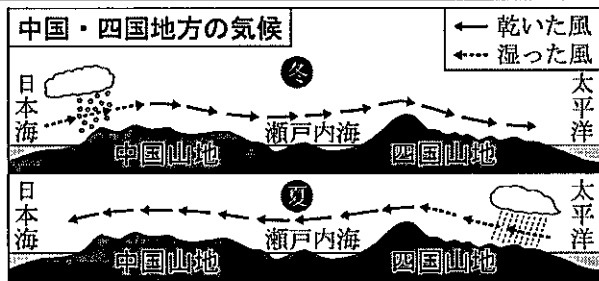
資料2 道の駅B周辺の地図と断面図



(「ひなたGIS」を活用して作成)

(3) 拓郎さんは、資料1の道の駅Cの特産品について調べたところ、オリーブは香川県の県木で、うどんも特産品だと知り、その背景について調べていく中で、資料3、4を見つけ、下のようにまとめました。資料3、4をもとに、、に入る適切な内容を書きなさい。

資料3 道の駅Cのある地域の季節風の様子と雨温図



資料4 小麦栽培のポイント(一部)

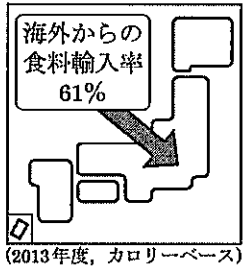
収穫期に降雨に当たると、生育不良などにより、収穫量や品質が低下する。

(「農林水産省資料」より作成)

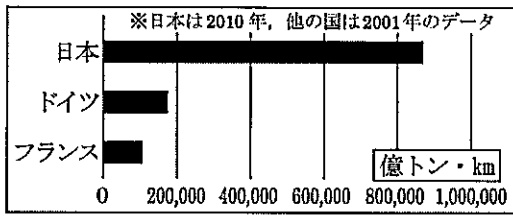
拓郎さんのまとめ (一部)

香川県でオリーブが栽培され、うどんが特産品となったのは、資料3から、冬も夏も山地に季節風がさげられることで ため、その気候がオリーブの栽培や、資料4から、うどんの原料である ことが理由として考えられる。

(4) 拓郎さんは、道の駅Dが促進する地産地消の取り組みを、多くの道の駅が行っていることを知り、その取り組みについて調べていく中で、資料5、6を見つけ、下のように発表原稿にまとめました。資料5、6をもとに、**ウ**、**エ**に入る適切な内容を書きなさい。

資料5	海外からの食料輸入率
<p>日本で消費される食料のうち、約6割は輸入に頼っている。農産物の輸入に対し、国内の農家は、食の安全に対応して競争力を維持する取り組みなどを行っている。</p>	

(「資源エネルギー庁資料」他より作成)

資料6	主な国のフードマイレージ
	
	<p>フードマイレージは、輸入する食料の重量に、輸送した距離をかけた値をいう。この値が大きいと、輸送時の二酸化炭素の排出量が多くなる。</p>

(「農林水産省資料」他より作成)

拓郎さんの発表原稿 (一部)

地産地消への取り組みは、資料5から、日本の**ウ**などの割合を高めることにつながると考えられます。また、資料6から、輸送時の二酸化炭素の排出量を減らすことにもつながり、グローバルな課題である**エ**にもなることが分かりました。

3 次のⅠ～Ⅲの問いに答えなさい。答えを選ぶ問いについては一つ選び、その記号を書きなさい。

Ⅰ 次は、ある中学生が大宰府にゆかりのある人物についてまとめたA～Dのカードと、生徒と先生の会話である。問1～問6の問いに答えよ。

A 最澄

比叡山で修行し大宰府を經由して中国に渡り、仏教を学ぶ。帰国後、天台宗を広める。

B ㉑鑑真

日本で仏教を広めるために、中国から来日。鹿児島に到着し、奈良にいたる途中で大宰府を訪れ

C 菅原道真

朝廷内の要職につき、㉒遣唐使の停止を提言。権力争いに敗れ、大宰府に追いやられる。

D 足利尊氏

建武の新政で後醍醐天皇と対立し、九州へ。大宰府で軍を立て直し、京都で新政権を樹立する。

生徒：古代日本の軍事・外交の要^{かなめ}となった大宰府に興味をもったので、大宰府にゆかりのある人物について調べてみました。

先生：大宰府といえば、元号「令和」に関係があります。「令和」の出典は、奈良時代末に大伴家持らが天皇・貴族や農民などの和歌を広く集めてまとめたとされる『』の中の、梅花の歌の序文です。この梅花の歌がよまれたところは、大宰府だったといわれています。ところで、足利尊氏も大宰府にゆかりがあることをよく調べましたね。

生徒：博物館で開催された㉓室町時代の将軍に関する特別展を見に行き、そこで知りました。

先生：そうでしたか。大宰府は、古代の終わりとともに軍事・外交の要としての歴史的役割を終えることになりましたが、その後、㉔江戸時代に福岡藩が行った調査などをきっかけとして、注目されるようになったのですよ。

※表記については、大宰府で統一。

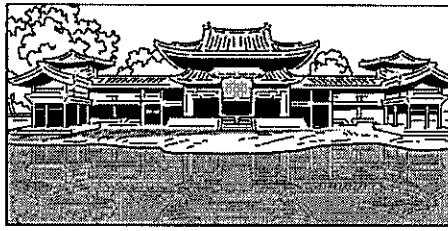
問1 会話文中の にあてはまる最も適切なことばを書け。

問2 ㉑が来日した8世紀の日本と中国の関わりについて述べた文として最も適切なものはどれか。

- ア 執権北条時宗のとき、文永の役・弘安の役と二度にわたり元軍の襲来をうけた。
- イ 唐の都長安にならった平城京が、律令国家の新しい都としてつくられた。
- ウ 明の求めに応じて倭寇の取り締まりが強化され、勘合貿易が始まった。
- エ 邪馬台国の女王卑弥呼は魏に使者を送り、魏の皇帝から倭王の称号を与えられた。

問3 ⑥に関して、遣唐使などがもたらした唐風の文化を基礎としながら、日本の風土や生活にあった国風文化が摂関政治のころに発達した。この文化に最も関係の深いものはどれか。

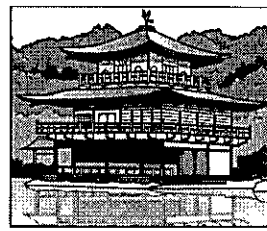
ア



イ



ウ



エ



問4 ⑦の後半の戦国時代のころ、ポルトガル人やスペイン人は、アジアへの新航路を開拓し、日本にも来航するようになった。ポルトガル人やスペイン人が新航路を開拓した理由を、イスラム商人、価格、直接ということばを使って書け。

問5 ⑧に関して、幕府の政治について述べた次の文の , にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものはどれか。

幕府の政治は、はじめは によって大名の築城や結婚などに規制を設けて大名を統制する、力でおさえつける政治が行われていた。その後、5代将軍徳川 は、儒学のなかでも身分秩序を大切にする朱子学などの学問を重視する政治への転換を行った。

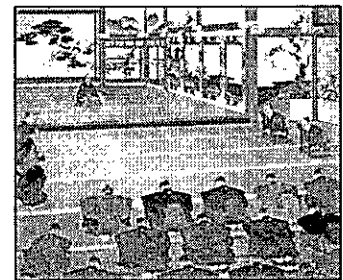
- ア (X 御成敗式目 Y 綱吉) イ (X 御成敗式目 Y 吉宗)
 ウ (X 武家諸法度 Y 綱吉) エ (X 武家諸法度 Y 吉宗)

問6 A～Dのカードを、年代の古い順に並べよ。

II 次の略年表を見て、問1～問6の問いに答えよ。

年	主なできごと
1867	③ 大政奉還が行われる
1877	鹿児島士の族らが <input type="text" value="①"/> 戦争をおこす
1894	④ 日清戦争がおこる
1914	⑤ 第一次世界大戦がおこる
1972	<input type="text" value="②"/> が日本に復帰する
1990	東西ドイツが統一される

資料1



問1 表の , にあてはまる最も適当なことばを書け。ただし、 は漢字で書くこと。

問2 資料1は、③に関するものである。③に対して、武力による倒幕をめざす勢力が天皇中心の政治にもどすために宣言したものは何か。

問3 Aの時期の日本のできごとを、次のア～エから三つ選び、年代の古い順に並べよ。
 ア 政府を退いていた板垣退助らが民権議院設立建白書を政府に提出した。
 イ 満25歳以上のすべての男子に選挙権を与える普通選挙法が成立した。
 ウ 新しい政治の方針を内外に示す形で五箇条の御誓文が發布された。
 エ 天皇から国民に与えるという形で大日本帝国憲法が發布された。

問4 ⑥の直前に行われた条約改正について述べた次の文の X Y にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものはどれか。

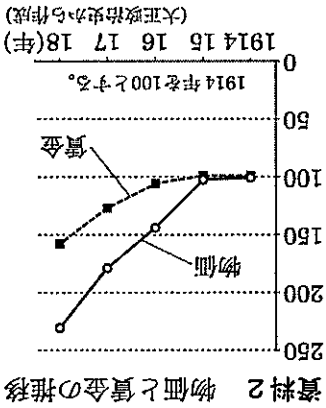
条約改正に消極的だった X は、日本が近代国家のしくみを整えたことを背景にして、日本との改正交渉に応じるようになった。政府は、 Y 外相のときに、 X と条約を結び、領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功した。

- ア (X) イギリス Y 小村寿太郎
- イ (X) イギリス Y 陸奥宗光
- ウ (X) ロシア Y 小村寿太郎
- エ (X) ロシア Y 陸奥宗光

問5 ③に関して、大戦中の日本は好景気であったが、人々の生活は苦しくなった。その理由を資料2から読み取れることをもとにして書け。ただし、労働者ということばを使うこと。

問6 Bの時期の世界のできごとについて述べた文として、最も適当なものどれか。

- ア アジア・アフリカ会議がインドネシアのバンドンで開かれた。
- イ ヨーロッパ共同体加盟の12か国により、ヨーロッパ連合が発足した。
- ウ 中国で共産党の毛沢東を主席とする中華人民共和国が成立した。
- エ アメリカとソ連の首脳がワルタで会談を行い、冷戦の終結を宣言した。



問1 下線部①について、金属器のうち、 a 器は主に祭りの道具として使用され、鉄器は実用的な工具や武器として使用された。4世紀ごろになると、大和政権（ヤマト王権）は鉄や進んだ技術を求めて朝鮮半島南端の伽耶（加羅）地域（諸国）と関係を深め、b（ア）百濟、イ 魏、ウ 隋と結んで高句麗や新羅と戦った。 a に当てはまる語を書きなさい。また、bの（ ）の中から適当なものを選び、記号で答えなさい。

時代	わが国における金属にかかわることがら
原始・古代	稲作とともに①金属器が伝来し、使用が始まる。 ②渡来人により、土器や鉄器の新たな製造技術、漢字などが伝えられる。 国内で産出された銅を用いて、和銅開珎や③東大寺の大仏が造られる。
中世	④中国との貿易により輸入された銅銭が流通するようになる。 刀や農具を作る鍛冶・鋳物業や、⑤鉱山開発がさかんになる。 鉄砲が伝来し、堺などで生産されるようになる。
近世	⑥備中ぐわなどの鉄製農具が普及するようになる。
近代	肥前（佐賀）藩や薩摩藩などが反射炉を建設し、⑦大砲を製造する。

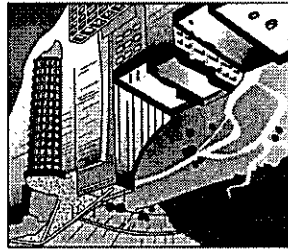
表13

4 表13は、榎吾さんが、「わが国における金属にかかわることがら」というテーマで調べ学習をしたときに、作成したものの一部である。次の各問いに答えなさい。

資料1 アメリカの失業率の推移 (マクミラノ新編世界歴史統計から作成)

年	失業率
1929年	3.2%
1933年	24.9%
1937年	14.3%

資料1 アメリカの失業率の推移



資料2 ニューヨークによる建設中のダム

1929年10月、ニューヨークの株式市場で株価が大暴落し、アメリカの景気は急速に悪化した。多くの企業や銀行が倒産し、失業者があふれ、恐慌は世界中に広がった。恐慌への対策として、ルーズベルト大統領は景気の回復を図るために、ニューディールという政策をかけた。

III 次の文は、ある中学生がアメリカでおこった恐慌のようすと、その後の実施された政策についてまとめたものである。資料1、資料2をもとにして、次の文の に適することばを25字以上35字以内で補い、これを完成させよ。ただし、公共事業ということばを使うこと。

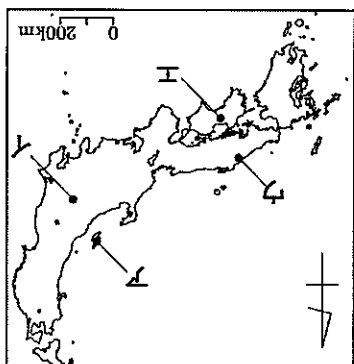
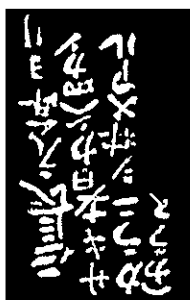


図 16

問 5 下線部⑤について、16世紀になるとわが国では、石見銀山な
どで銀の産出量が増大し、中国などに大量に輸出された。また、
16世紀に先住民を征服し、植民地とした南北アメリカ大陸で銀
山を開発した も、アジアでの貿易にのりだし、大量の銀
を中国にもたらした。石見銀山の場所を、図 16 の ● で示した
ア～エから一つ選び、記号で答えなさい。また、 に当ては
まる国名を書きなさい。



資料 15
スミカウ
カニカ
カニカ
ニカ
キキ
シキ
正長元年(1570)

(2) 1428年(正長元年)、京都周辺で土一揆が発生し、庶民
らが土倉や酒屋を襲撃した。資料 15は、奈良市柳生町にあ
る岩に刻まれた文である。この文は、「正長元年以前の
は、神戸四か郷にはいっさいない」という意味で、一揆の成
果を宣言したものである。 に当てはまる、資料 15の
——で示した「ワキメ」(負い目)が意味する語を、漢字 2
字で書きなさい。

(1) 宋(南宋)の滅亡後も元との間で、民間の商人による貿易がさかんに行われた。宋(南宋)を滅ぼし
た元の皇帝は誰か、書きなさい。

問 4 下線部④について、宋(南宋)、元、明との貿易でもたらされた銅銭は、中世のわが国の社会に大き
な変化をもたらした。(1)、(2)の問いに答えなさい。

- ア 遣唐使とともに唐へ渡った最澄と空海が、新しい仏教を伝えた。
- イ 藤原純友が、瀬戸内地方で海賊を率いて反乱を起こした。
- ウ 律令国家のしくみを定めた大宝律令が制定された。
- エ 新たに開墾した土地の永久私有を認める法令が出された。
- オ 地方の国ごとに地理や伝承などを記した「風土記」がつくられた。

問 3 下線部③について、奈良時代のできごととして正しいものを、次のア～オからすべて選び、記号で
答えなさい。

それぞれ書きなさい。

問 2 下線部②について、図 14 は 6世紀に渡来
人と結び、大和政権(ヤマト王権)で勢力を
のびた蘇我氏と皇室の関係を示した系図
である。推古天皇の「おい」に当たる a
は、推古天皇の「おじ」に当たる b と協
力しながら、新しい政治を行った。 a
に当てはまる人物を、図 14 から選び、
それぞれ書きなさい。

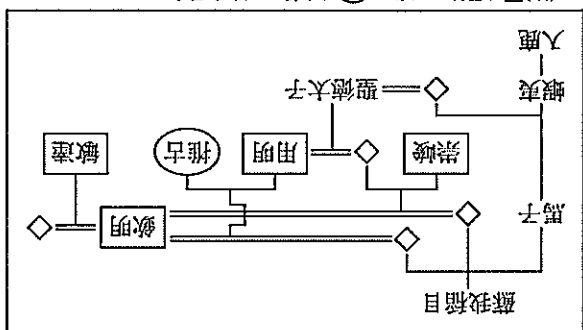


図 14

- (3) 下線部②と同じく、参政権にあたるものとして、正しいものは次のどれか。
- ア 自己決定権
 - イ 集会・結社・表現の自由
 - ウ 教育を受ける権利
 - エ 最高裁判所裁判官の国民審査権

権利を何というか。

(2) 下線部①に関して、労働基本権（労働三権）のうち、労働者が使用者と対等な立場で労働条件を維持、改善していくために、労働組合を結成する

- ア P=20歳, Q=40歳
- イ P=20歳, Q=60歳
- ウ P=25歳, Q=40歳
- エ P=25歳, Q=60歳

わせとして、正しいものは次のどれか。

(1) 資料の P, Q に入る年齢の組み合わせ

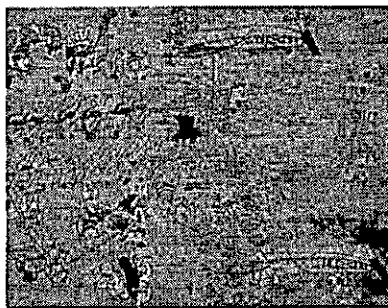
ある。これを見て、次の(1)～(5)の問いに答えよ。
務について調べたことをまとめたものの一部で

問1 資料は、あけみさんが、年齢に応じた権利や義務について調べたことをまとめたものの一部で

5 次問いに答えなさい。

問7 下線部⑦について、この背景には欧米列強のアジア進出に対する危機感があった。18世紀末以降における外国船の接近と幕府の対応に関する次のア～ウの説明文の下線部には、誤っているものが一つある。誤りのある文の記号を書き、正しい語に改めなさい。

ア ラスマンなどロシア使節の通商要求を断り、間官林蔵らに蝦夷地や樺太の調査を行わせた。
イ 外国船への砲撃を批判した国学者の高野長英や渡辺崋山らを処罰した。
ウ 清がアヘン戦争で敗北したことを知り、異国船打払令（外国船打払令）を改めた。



資料 18

(「民間省要」現代語訳による)

近年、新田を開発できる場所は開発し尽くしてしまつた結果、牛馬の飼料や肥料用の草を刈り取る採草地もなくなつてしまい、…(中略)…だんだんお金でましまさな肥料を買う事が世間で一般的になつてきた。

資料 17

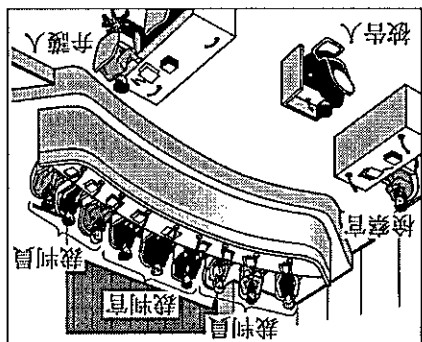
問6 下線部⑥について、江戸時代には農具の改良や新田開発の進展などにより、農業生産力が向上した。資料17は、徳川吉宗に提出された意見書の一部である。また、資料18は、九十九里浜での網を使つた大規模な鰯漁のようすを享保年間に描いたものの一部である。資料17から読み取れることを、資料18と関連付けて説明しなさい。

消費者の安全と権利を守るために、日本では消費者を保護するためのさまざまな仕組みが整えられている。1994年には欠陥商品で消費者が被害を受けたときの企業の責任について定められた。1994年に欠陥商品で消費者が被害を受けたときの企業の責任について定められた。1994年に欠陥商品で消費者が被害を受けたときの企業の責任について定められた。1994年に欠陥商品で消費者が被害を受けたときの企業の責任について定められた。

説明文

問1 消費者を守るための取り組みについて述べた説明文の [] にあてはまる語句を書きなさい。

6 現代社会における経済について、問1～問5の各問いに答えなさい。



図

検察官が出席し、裁判員も出席していることから、この図は、重大なできごとに関する [] 裁判の様子をえがいたものであることがわかる。

問3 図はある裁判の様子をえがいたものである。図を参考に、次の文の [] にあてはまる語を書け。

- A 国務大臣を任命し、内閣を代表して行政各部を指揮監督する。
- B 裁判官としてふさわしくない行為をした裁判官をやめさせる。
- ア A=正, B=正
- イ A=正, B=誤
- ウ A=誤, B=正
- エ A=誤, B=誤

問2 内閣総理大臣の権限について述べた次のA, Bの文の正誤の組み合わせとして、正しいものは下のア～エのどれか。

「地方自治は、[] の学校である。」といわれる。これはイギリスの政治学者フリスが述べた言葉であり、[] の精神が身近な地域の政治の中で培われやすいという事を意味している。

(5) 下線部④に関して、地方自治について述べた次の文の [] にあてはまる語を書け。

語 任期 国民

(4) 下線部③に関して、法律案の議決や内閣総理大臣の指名など、国会におけるいくつかの重要な議決については、衆議院と参議院の議決が一致しない場合、衆議院の議決が優先される。その理由を解答用紙の「衆議院は」に続けて簡潔に書け。ただし、次の語を必ず用いること。

問2 資料1, 資料2の [] に共通してあてはまる語句を, 下のア～エの中から一つ選び, 記号を書きなさい。

資料1
中国の2019年の [] の成長率が歴史的低水準にとどまった。15日には米国との貿易協定の部分合意にこぎつけたものの「終戦」にはほど遠い。習近平政権は米国と「対峙しつつ、経済をどう安定させるのか難問に直面している。」

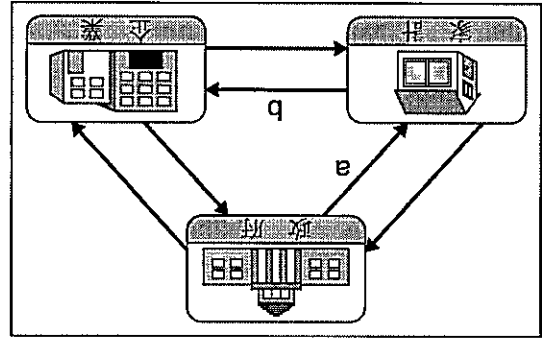
資料2
内閣府が9日発表した2019年4～6月期の [] の速報値は、前期比0.4%増。自動車販売が好調だったほか、「令和」への移行に伴う10連休で、レジャーなどの個人消費が堅調に推移したことが後押しした。

- ア 政府開発援助 (ODA) イ 国内総生産 (GDP)
ウ 平和維持活動 (PKO) エ 非営利組織 (NPO)

問3 資料3のように, 独自の技術や知識を活用した新しい事業を展開する企業を何というか, その名称を書きなさい。

資料3
【事例】ロボット等の開発企業 (2014年創業)
・社長は大学在学中に複数のビジネスコンテストに出場し, 企画力と試作品の完成度の高さが評価され優勝したことから, 会社を設立。
・ビジネスコンテストの優勝賞金と政府からの補助金のわずかな資金でスタート。短期間で製品企画や試作品の開発を行っていたところ, 個人投資家の目にとまり, 出資を受ける。
・大学時代の友人を採用し, 研究開発を強化。2016年にはスマートフォンでカーテンの開閉を制御できる機器を開発し, 順調に売り上げを伸ばしている。

問4 次の図は, 経済の循環をあらわしている。図中の矢印a, bにあてはまる内容の組み合わせとして最も適当なものを, 次のア～エの中から一つ選び, 記号を書きなさい。

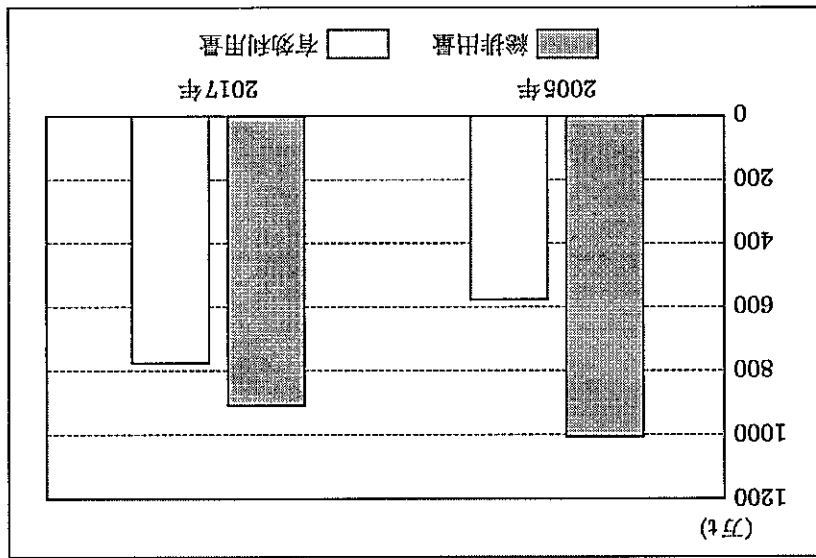


- ア a-税金 b-労働力, 代金
イ a-税金 b-商品 (モノ・サービス), 賃金
ウ a-社会保障などの公共サービス b-労働力, 代金
エ a-社会保障などの公共サービス b-商品 (モノ・サービス), 賃金

- フ 2017年は2005年と比較して、総排出量と有効利用量は減少しており、有効利用率も低下している。
- イ 2017年は2005年と比較して、総排出量は減少しているが、有効利用量は増加しており、有効利用率も上昇している。
- ウ 2017年は2005年と比較して、総排出量は減少しているが、有効利用量は増加しており、有効利用率は低下している。
- エ 2017年は2005年と比較して、総排出量と有効利用量は増加しており、有効利用率の変化はない。

※総排出量に占める有効利用量の割合

(一般社団法人プラスチック循環利用協会ホームページより作成)



資料5 2005年と2017年の日本における廃プラスチックの総排出量・有効利用量の比較

- から一つ選び、記号を書きなさい。
- (2) この国際会議では、環境問題についての話し合いも行われた。日本の環境問題に関連して、日本における廃プラスチックについて資料5から読み取れることとして最も適当なものを、下のア～エの中から一つ選び、記号を書きなさい。
- ア X-正 Y-正
イ X-正 Y-誤
ウ X-誤 Y-正
エ X-誤 Y-誤

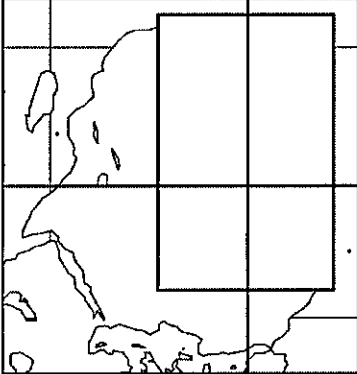
※環太平洋経済連携(環太平洋パートナーシップ)協定

X 貿易の自由化を実現するためには、各国が関税を高く設定することが必要である。
Y ※TPPは、参加した国家間の貿易の自由化を推進し、経済関係の強化を目指す協定である。

我々は、自由、公平、無差別で…(略)…安定した貿易及び投資環境を実現し、我々の市場を開放的に保つよう努力する。

資料4

- 問5 2019年に大阪で開催された国際会議に関連する(1)、(2)の問いに答えなさい。
- (1) 資料4は、国際会議において採択された「G20 大阪首脳宣言」の一部であり、貿易の自由化に関する記述が示されている。貿易の自由化に関する記述について述べた下の文X、Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選び、記号を書きなさい。

2	問 2	(4)	エ	
			ウ	
		(3)	イ	
			フ	
		(2)		
	(1)	②		
		①		
	問 1	(5)		
		(4)		
		(3)		
(2)				
(1)				

1	問 3	(2)	
		(1)	
	問 2		
	問 1		


3	I		
	問 1		
	問 2		
	問 3		
	問 4		
	問 5		
	問 6	→ → →	
	II		
	問 1	①	
		②	
	問 2		
	問 3	→ →	
	問 4		
	問 5		
	問 6		
	III		

4	問 1	a	器
		b	
	問 2	a	
		b	
	問 3		
	問 4	(1)	
		(2)	
	問 5	石見銀山	
		国名	
	問 6		
問 7	記号		
	正しい語		

5	問 1	(1)	
		(2)	
		(3)	
		(4)	衆議院は
		(5)	
	問 2		
	問 3		

6	問 1			
	問 2			
	問 3			
	問 4			
	問 5	(1)		
		(2)		

I		問1	万葉集
II		問2	王政復古の大号令
III		問3	ウ → ア → エ
		問4	イ
		問5	(例) 労働者の賃金は上昇したが、それ以上に物価も上昇したため。
		問6	エ
3		問1	① 西南 ② 沖縄
		問2	王政復古の大号令
		問3	ウ → ア → エ
		問4	イ
		問5	(例) イスラム商人が仲介していたために価格が高かったアジアの特産物を直接手に入れる為。
		問6	ウ
		問1	万葉集
		問2	イ
		問3	ア
		問4	(例) イスラム商人が仲介していたために価格が高かったアジアの特産物を直接手に入れる為。
		問5	ウ
		問6	B → A → C → D

1		問1	(3)	
		(2)	ア	
		(1)	ウ	
		問2	(4)	D
		(5)	(例) 生活用水を確保する	
		(1)	イ	
		(2)	ウ	
		(3)	ア	(例) 降水量が少なくなる
		(4)	イ	(例) 小麦の栽培に適している
		(1)	①	
		(2)	②	
		(3)	ア	(例) 食料自給率
		(4)	ウ	(例) 地球温暖化の対策

1		問1	い, か
		問2	C
		(1)	(例) 再生可能エネルギーによる発電を増やす
		(2)	(例) 中国の大豆の輸入が増加し、ブラジルが森林を伐採するなどして耕地に 変え、大豆の生産を増やした

6	問1	製造物責任法 (PL法)		
	問2	イ		
	問3	ベンチャー企業		
	問4	ウ		
	問5	(1)	ウ	(2)

5	問1	(1)	ウ	
		(2)	団結権	
		(3)	エ	
		(4)	(例) 衆議院は参議院よりも議員の任期が短く、解散もあるため、選挙による国民の意思をより強く反映すると考えられるから。	
		(5)	民主主義	
	問2	イ		
	問3	刑事		

4	問1	a	貴顕	b	了	
	問2	a	聖徳太子	b	馬子	
	問3	エ, オ				
	問4	(1)	コピライ=ハイ	(2)	借金	
	問5	石見銀山	ウ	石見銀山	ウ	
	問6	(例) 肥料にする為の草が手に入りにくくなり、糞を原料とする肥料などを購入するようになった。				
	問7	記号	イ	正しい語	蘭字音	

問1 図は北半球と西経0°~180度までの範囲を示している。よって、略地図①の、タカール(セネガ

1

ル)とかのワシントンD.C.(アメリカ合衆国)が正解。

問2 略地図中のAはアフリカ大陸、Bはオーストラリア大陸、Cは北アメリカ大陸、Dは南ア

リカ大陸。冷帯(亜寒帯)の気候区が見られるのは主にユーラシア大陸と北アメリカ大陸である。

よって、Cが正解。

w: 乾燥帯と熱帯の割合が多いため、砂漠地帯が多いため、アフリカ大陸。よって、誤り。

v: 熱帯の割合が多いため、赤道が通る南アメリカ大陸。よって、誤り。

z: 乾燥帯の割合が多いため、砂漠地帯が多いオーストラリア大陸。よって、誤り。

問3 (1) 略地図中のアはイタリヤ、イはスペイン、ウはインド、エはインドネシア。アジア州の

インドとインドネシアは一人あたりの電力消費量が少なく、発電量に占める再生可能エネ

ルギーの割合が低い。電力消費量は経済成長の発展にともない増えると考えられるが、再

生可能エネルギーによる発電を増やす事で持続可能な社会の構築を実現できると考えられる。

(2) 略地図中のオはブラジル。資料Ⅲ~Ⅵからブラジルは中国への輸出を目的の一つに耕地を

増やすなどして、大豆の生産量を増やしたと考えられる。

2

問1 (2) 緯線と経線が直角に交わった地図(メルカトル図法)では、経線の幅は同一で、緯線の

幅は高緯度になるにつれて広くなる。

(3) 赤道と本初子午線の交点(経度0° 緯度0°)はギニア湾の湾内にある。

(4) Aはフランス、Bはアメリカ、Cはブラジルである。

(5) 地球温暖化の影響で海面が上昇すると、標高が低いツバルは、国土全体が水没するおそれ

があるといわれている。

問2

(1) 地図ウには、近畿地方、中国・四国地方、九州地方がふくまれている。

(2) ア: 神社(日)よりも寺院(卍)の数が多いため。よって、誤り。

イ: 高等学校(⊗)は発電所(⊙)の北西の方位にある。よって、誤り。

ウ: 道の駅Bは河川のそばにあり、標高が青柳町より低いので災害時には危険。

よって、誤り。

(3) 小豆島町は、瀬戸内海上にあり季節風の影響を受けない。晴天が多く降水量が少ない地域である。

(4) 地球温暖化は二酸化炭素など温室効果ガスが原因であり、その削減が世界的な課題となっている。

3

問3 アは平等院鳳凰堂は国風文化、イの弥勒菩薩像は飛鳥文化、ウの金閣は室町時代の北山

文化、エの金剛力士像は鎌倉文化と関係が深い。

問4 アジアの特産物のこしよなどはイスラム商人の手を経て運ばれていたため、とても

高価だった。

問6 Aの最澄が天台宗を広めたのは9世紀の初め、Bの鑑真が来日したのは8世紀(奈良時代)、

Cの遣唐使の停止は894年、Dの足利尊氏が京都に幕府を開いたのは1338年。

問3 アの民権院設立建白書を提出した年は1874年、ウの五箇条の御誓文が発表された年は

1868年、エの大日本帝国憲法が公布された年は1889年である。イの普通選挙法が成立した

のは1925年で、日清戦争の後のことである。

問5 資料2から、労働者の賃金の増え方よりも物価の上がり方のほうが大きい事が読み取れる。

問6 アのアジア・アフリカ会議が開催された年は1955年、イのEPUが発足した年は1993年、

ウの中華人民共和国が成立した年は1949年、エの冷戦の終結を宣言したのは1989年である。

問3 資料1から1933年に失業率が急増していることがわかる。ルースベルト大統領は、ダム建設など

の大規模な公共事業によって雇用を拡大して失業者を救済しようとした。

4 問3 F・Iは平安時代、ウは飛鳥時代のできごと。
問6 九十九里浜でとれたいわしは、干鰯^{ほし}という肥料に加工され、近畿地方などの綿の生産地に売られた。

5 問1 (4) 衆議院は任期が4年で解散があり、参議院は任期が6年で解散がないことから、衆議院は参議院に比べて国民の意思をより反映できると考えられている。

6 問5 (1) X：関税を高くすることは、貿易の自由化のさまたげとなる。よって、誤り。関税は、輸入品に対して輸入国が課す税金のこと。
(2) F：有効利用量は増加している。よって、誤り。
U：有効利用率は上昇している。よって、誤り。
E：総排出量は減少している。よって、誤り。